

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 ひまわり		
○保護者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 9人
○従業者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	親子登園など	親と一緒に登園する事で本人の成長を直接見る事ができる。 手をつないで登園する	一人一人にあった発達の助言が出来るようになる 家庭状況を普段から把握しておく
2	専門職が関わっている所	定期的に理学療法士・言語聴覚士が訪問して、直接的な助言を頂いてる。 親が直接話ができる。	専門職の先生からの助言を自分のスキルとして、身につけていく。 親子に伝えていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の保育所等の交流	保育所等との関係が出来ていない為	交流が出来るように取り組んでいく
2	家族支援プログラム	課題の把握	保護者の方に行ってほしい研修内容を調査する
3	専門的なスキルアップ	子どもの発達を学ぶ 障がい特性について学ぶ	研修会を実施